

令和7年度 学童クラブ待機児童対策計画

区市町村名

杉並区

令和7年5月1日時点の学童クラブ待機児童数

481人

1 学童クラブの待機児童が発生している原因

○共働き家庭の増加などによる学童クラブ需要の増加が引き続いている。
 ○学童クラブ以外の小学生の放課後の居場所として、児童館や放課後等の小学校施設を活用した放課後等居場所事業（以下「居場所事業」）があるが保護者の認知が充分とは言い難い状況となっている。

2 学童クラブの待機児童を解消するための対策

(1) 方針

○居場所事業の魅力を高め、保護者の事業への理解を深める取組を進める。
 ○学童クラブ整備の取組を進める。

(2) 具体策

○児童館の活用のほか、居場所事業の実施校を拡大するほか、おやつ提供などの事業拡充により学童クラブの待機児童の受け皿となる居場所事業の魅力を高めたうえで、学童クラブの利用対象を見直す。
 ○多様な放課後の居場所のリーフレット、居場所事業の紹介動画を作成し、保護者への事業内容等の周知を図る。
 ○既存学童クラブの拡大のほか、待機児童が将来的にも多く発生することが見込まれる地域などについて、学童クラブの新規整備を進める。
 ○ベビーシッター利用支援事業について、小学3年生までの学童クラブ待機児童等に拡大する。

3 「学童クラブの待機児童を解消するための対策」を講じることによる効果

○学童クラブの整備のほか、居場所事業の充実等により、成長段階に応じた多様な放課後の居場所づくりを進めることで、学童クラブの待機児童の解消を図る。

4 これまでの推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生児童数	21,852	22,106	22,240
増減	-	254	134
登録児童数	5,545	5,907	6,155
増減	-	362	248
待機児童数	247	257	371
増減	-	10	114

5 今後の見込

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	累計	
小学生児童数	22,368	22,620	22,313	21,842		
増減	128	252	(307)	(471)		
申込児童数	6,782	6,413	6,429	6,281		
増減	-	(369)	16	(148)		
登録児童数	6,301	6,313	6,349	6,281		
増減	146	12	36	(68)		
確保策の手法	○学童クラブの新規整備(実施) ○居場所事業の実施校拡充(実施) ○多様な放課後の居場所のリーフレット、居場所事業の紹介動画の作成(実施)	○既存学童クラブの受入枠拡大(実施) ○居場所事業の実施校拡充(実施) ○ベビーシッター利用支援事業の利用対象の年齢の拡大(実施)	○学童クラブの新規整備(実施) ○学童クラブの利用対象の見直し(実施) ○居場所事業の実施校拡充(実施) ○居場所事業でのおやつ提供等の事業拡充実施(実施)			
待機児童数	481	100	80	0		
増減	110	(381)	(20)	(80)		
						(371)